

～CO₂排出量削減に向けた取り組みを加速～ 群馬工場の太陽光発電設備が6月1日より運転開始

株式会社 加藤製作所(代表取締役社長:加藤 公康、以下、当社)は、3月に群馬工場(群馬県太田市)に設置した太陽光発電設備の本格運転を2026年6月1日より開始いたしました。



群馬工場



屋根上に設置した太陽光パネル

■導入目的と効果

本設備は、再生可能エネルギーの利用拡大とCO₂排出量削減の取り組みの一環として導入したものです。当社の主要な製造拠点の一つである群馬工場において、本設備の活用により、事業活動に伴う環境負荷の低減を図ります。

本設備の稼働により、工場稼働日に発生する電力は年間約166万kWhとなり、その全量を自家消費する予定です。これは群馬工場における使用電力の約6割に相当します。工場非稼働日に発生する余剰電力を含めた年間想定発電量は約276万kWh、年間CO₂排出削減量は約1,148t^{*1}を見込んでおります。また、電力コストの安定化に寄与することが期待されます。

■太陽光発電設備の概要

所在地: 群馬工場(群馬県太田市東新町823)
設置場所: 工場棟屋根の一部(敷設面積 約9,853㎡)
発電方式: オンサイトPPA方式(自家消費型)^{*2}
想定発電量: 約276万kWh/年
CO₂排出削減量: 約1,148t/年
運転開始日: 2026年6月1日

^{*1} 電気事業者別排出係数代替値0.000416t-CO₂/kWhで算出(参考:環境省ホームページ「電気事業者別排出係数一覧(令和8年提出用)」)
^{*2} 発電事業者が設備を設置し、発電した電力を自社で使用する仕組み

■今後の展開

当社は2030年度までに、2018年度比で38%のCO₂排出量削減を中期経営計画の目標に掲げております。これは、政府が定める地球温暖化対策計画における産業部門の目標に沿うものです。本設備の稼働により、その目標の実現に大きく前進する見込みです。また、他拠点への再生可能エネルギー導入についても検討を進め、事業活動全体でのCO₂排出量削減を推進してまいります。

■会社概要

商号: 株式会社 加藤製作所
所在地: 〒140-0011 東京都品川区東大井1-9-37
創業: 1895年(明治28年) 設立: 1935年1月(昭和10年)
事業内容: 建設用クレーン、油圧ショベル等、その他製品の製造・販売
URL: <https://kato-works.co.jp>

【本プレスリリース、取材に関するお問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部 担当: 昇(のぼり)、小浦(こうら)
TEL: 03-3458-1144 FAX: 03-3458-1151 MAIL: pr-kato@kato-works.co.jp